平成24年度 平和構築人材育成事業

「文民専門家訓練コース」概要

平成24年7月 外務省総合外交政策局 国際平和協力室

1.目的

政府,国際機関,地域機構,援助機関等において平和維持・構築活動に従事するに当たり必要となる実践的な能力の向上。

2. 対象

日本人10名及びアジア人3名

3.コース概要

- 平成24年11月中に2週間の予定(於:東京)
- 平和構築に関連する分野(平和構築総論,DDR(武装解除・動員解除・元兵士の 社会復帰支援),SSR(治安部門改革),安全対策等)に関する実践的知識・能力 の向上。
- 海外の平和構築人材育成機関や国際機関等との連携
- 日本人研修員のうち,希望者1名を国連ボランティア【注】として,国連PKO等に派遣(最長6か月。だだし,該当者がいない場合もあり。)。

【注】国連ボランティアは,国連の一機関である国連ボランティア計画(UNV)により,世界各地の国際機関やPKOミッション等に派遣され,ボランティア精神に基づき,平和構築や開発支援に従事。

4.使用言語

英語

5 . 場所

東京

6 . 研修員の募集

(1)募集開始時期:平成24年夏以降

(2) 主な応募資格

平和構築に関連する諸分野(法律,行政,教育,保健・衛生,開発援助,選挙支援, 後方支援(調達,IT,航空管制,メディア等を含む)等)での5年以上の実務経 験又は修士課程修了以上の研究経験を有する者であって,現在,平和維持・構築活 動に関連する業務に従事している者,又は,今後,政府,国際機関,地域機構,援 助機関等において平和維持・構築活動に従事する強い意志を有する者。

7 . 研修参加に係る費用

- コース参加費:無料
- 日本人研修員の宿泊費及び交通費は自己負担。
- 海外派遣中はUNVより,平和構築の現場での生活に最低限必要な手当として, 着任手当,生活手当,住居手当,保険,移動費,危険地手当,住居の 安全対策に係る費用等が支給される。

8.コース終了後

- 人材データベース(ロスター制度)に登録し,要請に応じ平和構築の現場(PKO ミッションや国際機関等)に派遣。
- 適切な人材については,外務省としてPKOミッションや国際機関等への派遣を支援。

今後,事業委託先決定後,事業委託先との協議により内容が変更されることがあります。